

金成マツ

Shinotcha
Ochiu Tushtekka

シノッチャ
みだらごとにふける女の歌

切替英雄訳

目次

シノッチャ みだらごとにふける女の歌	1
例言	5
原テキスト	5
表題	5
編集要綱	8
分担	9
参考文献	9
物語 みだらごとにふける女の歌	11
みだらごとにふける女の歌	15

例言

1. 原テキスト

本書に収録されているアイヌ語テキストは、金成マツ（1875-1961）によって筆録された物語化したシノッチャである（シノッチャについては後で述べる）。このシノッチャが書かれている手帳は萱野志朗氏が所蔵している（萱野茂二風谷アイヌ資料館）。

編集・翻訳にあたって、本翻訳者は影印によって作業し、直接手帳を閲覧していない。影印から知り得ることを記し、かつ編集方針を示す。

2. 表題

この小さな物語（みだらごとにふける女の歌 *Ochiiu Tushtekka*）は、ユーカラ（アイヌ英雄叙事詩）が3曲筆録された手帳の末尾に記されている。それぞれのユーカラには昭和6年5月20日、5月27日、6月1日の日付が見られるが、この物語が筆録された日付は書かれていない。金田一京助は、「同じ頃」とINDEX欄に認めている。おそらく6月1日のユーカラ擱筆後ただちに執筆されたものと思われる。6月1日のユーカラの最終ページに、ページを改めずに書き始められている。6月1日のユーカラの最終ページには102とページ番号が記されている。

この話の表題としてマツが記しているのは、

Ochiiu tushtekka kinin tushtekka kamui ko somo yaikatanu shino wen menoko shirun menoko koro
Shotcha

である。末尾のShotchaはShinotchaの誤記であろう。kamui以下は副題と見なせる。この表題を金田一は手帳のINDEX欄において

淫を思つて神を恐れぬ悪女の歌
と訳している。

金田一が「歌」と訳しているshinotchaとは、直訳すればshinot sa「遊びのメロディー」ということになるが、酒宴の座などで神々を慰め、おのれ自身を、また会衆を喜ばしめるために即興で思ひのたけを謡うものであり、しばしば詞を欠き、メロディー（節）だけが謡われる。人それぞれに独自のメロディーがあるという。以上は十勝（本別）のアイヌ、故沢井トメノの説明による。

shinotchaを動詞として用いる場合はkiを末尾につけたようだ。影印と翻刻の最終の語を見られたい。

shinotchaは、日本語の文脈ではシノッチャと表記するのが適当であろう。

シノッチャはアイヌ口承文芸の伝統どおり一人称で謡われるが（一人称説述体）、その一人称は、単数はku-, en-で、複数はchi-, -ash, un-のいわゆる人称接辞で示される。人称接辞のこの系列は日常的な対話がなされる場で用いられる。ユーカラ、ウパシクマなどの聴衆を前にした一方的な朗唱、語りでは、これらの人称接辞は使われず、a-, an-, -an, i-という別系列の人称接辞で一人称（主人公）が示される。その意味で、シノッチャは一方的な語りには違いないが、より対話的なものである。この物語は、前節で「物語化したシノッチャ」と述べたが、実はシノッチャではなく、シノッチャの形式を借りて作られた口承文芸と考えるべきであろう。なお、シノッチャにおいても、また、日常の対話においても、引用文の中の一人称の表示はa-, an-, -an, i-の系列でなされる（l.37, 40, 43など）。

bichitche wen kuru kapsak wen
 kuru toranne ryage shiniukerh
 surna wen kuru ne a wambe kuru
 ene kurohikote kuru ohaiwe kane
 Iresu ryubi kykosoma yuikaturu
 kurekarkar shiri surna kuruw a
 wan urwana kurbta kunge peme to-
 kap hene ukaburye wu tume ptn
 ru okai wu ksepka chisak kurbta
 kukoiki wu tu shu wat re shu wat
 utu shinko tuihu whikkich wu ka
 ne kuirukho Iresu ryubi shi no
 kuthemant kurbte pa shino pwe
 pirikey ipens unghit tui kata usu
 ru wukho raboketa kurbta kurbte
 kuryei bo hene urkash tann kurbta
 chorbok toma kurbta kurbte shi
 kumuru kukoiki batak shiki kane
 tume urukane tui shiyoba wen
 shiyoba hne ki ru we serna.
 tume okai murekha letas igrihi
 kotpa shiki pirikey no inkur
 uron igribukotpa yan surna
 uruk ne ku nepkha kane tui kai
 wu kai kuru ari surna murekha shirut
 shiki

原テキスト「みだらごとにふける女の歌」の最終部分（影印） II.270-322.

このシノッチャには、神謡（カムイユーカラ）で語られるいわゆるサケへに似た句

Enkash toma kush	エンカシ トマ クシ
chorbok toma kush	チョロボク トマ クシ
rurush bak be	ルルシ バク ベ
hotomkote	ホトムコテ

が数度現れる。サケへやこのような句には、一見意味がありそうに見えるが、実はない。このことに関しては「オランナイの曲」の例言を見られたい。

沙流の方言では *ochiu* は「性交」、*kinin* は「好きな同士と一緒に寝る、同衾する（いい言葉）」とされているが（田村すず子）、マツのユーカラでは、この2語は並べて謡われ、金田一は「姦通」「淫乱」「淫事」「みだら事」などと訳している。蓮池悦子は *tushtekka* を「競う」としているが、*¹ *tushtek* を *tushmak* と誤ったものと思われる。*tushtek* は「沈黙する」、*tushtekka* は「沈黙させる」という意味である。「ユーカラ集」に *ochiu tushtekkap / kinin tushtekkap* という句が見られる。金田一は「淫事にふけり | みだら事に浸る者」と訳している（ユ集 6, p.245）。文字どおりに理解すれば「淫事・

*¹ 金成マツ（著）蓮池悦子（訳）『金の小さな耳輪』ユーカラシリーズ 34, 北海道教育委員会, 平成 21 年, p.165, 1.2605, 脚注 20.

bichitche wen kuru kapsak wen
kuru toranne yaye shiniukesh
sonno wen kuru ne a wambe kusu
ene kuoshikote kusu ohaine kane
Iresu yubi kukosomo yaikatanu
kuekarkar shiri sonno kuwen a
wan orowano keshto kunne hene to-
kap hene ukakuye^a ash tane utu
ra okai ash Aepka chisak keshto
ukoiki ash tu shu wat re shu wat
atu chiuko tuiba ukikkik ash ka
ne kuinuko Iresu yubi shino
katkemat hekote wa shino uwe
pirika ibeno moshit tui kata asu
ru ashko raboketa keshto kuibe
rusui boo hene enkaash tomakush
chorbok toma kush kuekosat chiu
ramma ukoiki batek chiki kane
tane anakne toi shiyorba wen
shiyorba ku ki ru we nena
tane okai menoko utar iyoshki
kotpa chiki pirika no inkar
orowa iyoshikotpa yan somoko
anak ne en nepkoro kane toi rai
wen rai kina ari semash menoko shinot
chaki

^a この箇所不確か。

原テキスト「みだらごとにふける女の歌」の最終部分（翻刻） II.270-322.

みだら事に沈黙せしめられた者」ということになろうが、みごとな訳である。なお、アイヌ文芸において、怒りなど強い感情にとらわれた人が沈黙するという叙述が散見される。

本書では、次のような表題とした。

アイヌ語表題 *Ochiu Tushtekka* オチウ トウシテッカ

日本語表題 みだらごとにふける女の歌

ただし、扉には **Shinotcha** シノッチャの語を添えた。仮名によるアイヌ語表題は、本書のアイヌ語仮名綴りに従えば、

オチウ トウシテッカ

と表記されよう。なお、副題と見られる

kamui kosomo- カムイ コソモ・

yaikatanu ヤイカタヌ

shino wen menoko シノ ウェン メノコ

shirun menoko シルン メノコ

kor shinotcha コロ シノトチャ

は、「神に対して失礼な、悪い、汚い女の歌」と一応は訳せようが、kosomoyaikatanu「失礼な」、wen「悪い」、shirun「汚い」という日本語訳がどれほどアイヌ語の kosomoyaikatanu, wen, shirun の意を伝えているか心許ない。また本翻訳者にも正確な意味はわからない。

語の構成要素をつなげて意味をとれば ko-somo-yai-kat-anu は「～に対しておのれの形を置かない」となる。この語は、神のみならず人に対しても用いられる (I.279,280 参照)。石狩 (近文) のアイヌ、故砂沢クラによれば、「失礼な！」と無礼な人を非難するとき chikosomokur yaikatanu と罵るそうである。「失礼な！」という日本語もクラ自身によるものである。この物語では、正規の手続きを経ずに男女が性の交わりを結ぶこと、いわゆる野合が神に対して「失礼な」ことに当たるとされている。

shir-un は「地べたに住まう」となる。この語は狩猟文化期のアイヌ社会における身分の存在を示しているものであろう。本翻訳者は、úsar、方言によってはútur と呼ばれる下座に座の決められた者の形容と考えている。

また、wen は「悪い」とか「貧乏な」とかの意と理解されている。たとえば知里幸恵は wen-kur を「貧乏人」と訳している。しかしわれわれはそのような訳語からの理解に留まてはられない。狩猟文化期のアイヌ社会で「悪」「貧乏」とはどんなことを意味するのか。本翻訳者は、wen-kur は神の恵みが薄いため神 (獲物) が訪れてこないため、つまり猟運のないため、飢えた浅ましい生き方しかできない人の意味と考えている。wen menoko の意味は、神との関係で考えるべきだと思う。

3. 編集要綱

原テキストの最終部分を複製して p.6 に掲載した (影印)。この部分を忠実に再現すると、p.7 のようになる (翻刻)。本書ではこれを以下の要領で編集し、対訳をおこなった。

- (a) シノッチャの詩句を再現することを意図して、1 行が 4 音節ないし 5 音節に収まるように改行をおこなった。しかしながら、例外も多く、6 音節以上になることがある。また、詩句の再現が困難であり、改行が恣意的にならざるをえなかった場合も多い。
- (b) 文の先頭と固有名詞については大文字を使用した。そのほかの大文字はすべて小文字に置き換えた。
- (c) ピリオド、コンマ、コロンの、ダッシュなどを適宜補った。また、引用符を加えた。原ノートにこれらのものは一切ない。
- (d) 語の切れ目に従い、原テキストの分ち書きを変更した。また、原テキストにおいて、改行により途中で分断されて表記されている語は、もとの形を再現して示した。
- (e) 2 行の詩句にまたがる動詞については、1 行目の末尾にハイフンを補った。
- (f) 人称接辞と人称語幹の境界にハイフンを挿入した。
- (g) 各行 (詩句) に通し番号をつけ、欄外に、手帳紙面に (おそらく鉛筆で) 記されているページ番号を転記した。
- (h) 原テキストはローマ字表記であるが、片仮名によるアイヌ語表記を新たに加えた。音節末の歯茎閉鎖音 -t は、従来、日本語の促音 (つまる音) を示す「ッ」(小さいツ) で示されてきたが、いろいろと不都合があった。たとえば、「紐」を意味する at をアッと表記すると、-t ではなく声門閉鎖音で読まれてしまう (日本語話者が驚いたとき発する「アッ」になる)。また、Satporo (札幌の原名) をサッポロと書くと唇閉鎖音で sapporo と読まれる。satke (干す) をサッケと書くと軟口蓋閉鎖音で sakke と読まれる。そこでアイヌ語の文脈に限り -t は「ト」(小さいト) で示すことにした。at はアト、Satporo はサトポロ、satke はサトケと書くことにした。シノッチャはシノトチャとなる。
- (i) 各行にアイヌ語の逐語訳を加えた。逐語訳は極めて便宜的なものであり、アイヌ語の文法を学んでから利用することが望ましい。

例言

- (j) 脚注は最少限にとどめた。
- (k) 「物語 みだらごとにふける女の歌」を本文の前に加えた。欄外の数字は該当するシノッチャの行番号を示すものである。

4. 分担

編集に当たっての分担を示す。

- (a) 編集全般
切替英雄
- (b) 原テキストの解説・翻訳
切替英雄
- (c) 片仮名アイヌ語表記
切替英雄
- (d) 逐語訳
切替英雄・高橋靖以・蓮池悦子
- (e) 物語 みだらごとにふける女の歌
切替英雄
- (f) レイアウト
山下浩一・切替英雄

5. 参考文献

テキストの翻訳にあたって参考にした文献を以下に示す。

- (a) 金成まつ（筆録）・金田一京助（訳注）『アイヌ叙事詩ユーカラ集』I-VII. 三省堂. 1959-1966年.（「ユ集」と略記する）
- (b) 金田一京助『アイヌ叙事詩ユーカラの研究』II. 東洋文庫. 1931年.（「ユ研」と略記する）
- (c) 久保寺逸彦『アイヌ叙事詩神謡・聖伝の研究』岩波書店. 1977年.
- (d) 田村すず子『アイヌ語沙流方言辞典』草風館. 1996年.
- (e) 服部四郎（編）『アイヌ語方言辞典』岩波書店. 1964年.
- (f) ジョン・バチラー『アイヌ・英・和辞典（第4版）』岩波書店. 1938年.

物語 みだらごとにふける女の歌

- 1 わらわは、かつて情を通じた男に思いこがれ、そのため気力もうすれ、寝床の上に身を投げた。食事を出されてもその手前を切るように顎をそらせて*2手をつけなかった。激しいうめき、ほのかなうめきをわらわは交互に繰り返した。すると、育ての兄*3は激しく驚いたに違いなく、眼をギョロギョロさせた。
- 28 兄の言うには、「これはまたどうしたこと。この病は神が作り人間界に、この地上に降ろしたものに違いない。どんな病、どんな患いであるのか。男きょうだいいない身寄りのない我らである。女とはいえただ一人のわが身内であるから、わが心臓の先、息の先に置いていとおしみはぐくんできたもの、まったく不意に何の病か、何の患いか、ゆゆしくもとりつかれ、かくあるのか。さあ、一刻も早くわれらが祭る神、重い神々よ、われらを哀れみたまいてすみやかにわが妹を癒し、安らかにしたまえ。」と涙を流しつつ戸外を走り、家の中を走り、足を踏みならし*4 数々の神の出自を、あまたの神の出自を根こそぎ明らかにして訴えた。*5
- 70 兄がわらわの性の欲求不満を神が下した病と誤解し神に訴えているのがおかしくて、笑ってしまった。炉の後ろへ振り向くと忍び笑いをし、炉に向いて直り、おかしさにもう死にそうにあえいでいまわの吐息を漏らした。夜も昼も育ての兄にむなしい心配をかけた。
- 86 兄はうなり声をあげ、涙を流しながら神に訴えた。それから、毎日、来る日も来る日もわらわは後ろを向いてはくすくす、くっくと忍び笑い、前を向いては死にそうな人のあえぎ、息絶えなんとする人の吐息さながらを繰り返した。
- 102 ある日、下屋に男の急ぎ来る気配がした。兄の誤解がおかしくて抱腹しながら炉の方へ振り向くと、男は炉に踏み入ろうとする。見るとこれはまたなんたること、目の当たりにしようとは思ひもしなかった事態。わらわが思案したことといったら！*6 愛しい男は神のように美しい男だが何の病、何の患いに襲われたのか、顔が萎れ果てている。頬骨もとがっている。左座を通過して上座にのぼり、炉のそばに座った。
- それを見てわらわはおもむろに身を起こして、笑みを浮かべ炉縁木の上に尻を押しつけ座った。愛しの男に頭をこすりつけ、その顔の上に、その顔の前にわらわの顔を寄せておもしろおかしい話をかざらず語ると、愛しの男は口のまわりに笑いを浮かべ、わらわに口づけし愛撫した。幾度も幾度もわらわにうなづき返した。なんとまあ、わらわが喜んだことか。喜びに気持ち高まる。
- 172 育ての兄はそれを見てすくっと立ち上がって言った。「流神だ、汚らわしい。まことにわが悪しき妹は外道の化け物であって、とんでもないことに魔の淫行、怪異の淫乱をなし淫靡に黙し卑猥にふけるものである。われも神も騙され、心配で眠られぬ思いをし、もっとも不愉快な目に遭わせられた。おまえたちがこのような振る舞いに及ぶなら二人ともささやかな生存、一瞬の蘇生もあると思うな。」と兄は言う、と、わらわと男二人を頭上に持ち上げ、家の外に出し、外のにわの隅に放り投げた。
- 214 いつもわらわをかわいがってくれたのに、兄は実に心底怒ったのであった。わらわと男の二人はひどく突つかれぶつ切りにされた。「ああ、痛い」と泣く声がオイオイと響く。
- 226 気が遠くなり、何がなにやら分からなくなった。眠っているのか死んでしまったのか。
- 231 ふと気づくと血の沼にわらわ等は漂っていて、二人同時に覚醒したのであった。
- 239 それからわらわの恋人は世界の果てに身を引き

*2 無視する仕草。

*3 兄と妹の二人住まい。「育ての兄」とは、婚姻関係のない男性のこと。単なる「兄」は夫のこと。古語の「背」に似る。

*4 神を威嚇する所作。

*5 神の出自を明らかにすると、神は人の言うことに従う。

*6 男に対して情を抱き淫を思う。

ずって行った。そのうしろをわらわもまたずるずるついて行った。

249 意外にも一軒の崩れた家があった。屋根もあなだらけ、片壁は崩れ落ち、割れた鍋が一つばかりで欠けた椀に壊れたお膳が一つずつ、たったそれだけが備わっていた。とんでもないところに来たものと思った。

267 「素敵なあなた、愛しの君」と呼んでいた者がなんとまあ、焼かれ焦げた貧乏人、皮のむかれた恥かき、役立たず、糞まみれに苦しむ地べたを這いずり回る男であることがわかった。こんな男に惚れてしまったのだから、なるほど育ての兄に対してわらわは忘恩の非礼を働いたことになる。まったくわらわが悪かったのだ。

283 それから、わらわ等は夫婦となって暮らしている。食べ物もなく、毎日けんかばかり。炉鉤を揺すつての罵りあい、炉鉤の紐も切れてしまった。

294 二人で叩きあっているうちに、聞くと育ての兄は立派な淑女と一緒にになり食べ物に困らないいい暮らし。そんな噂が国中に立ち、その間わらわは毎日飢え、ますます腹が立って仕方なかった。いつもけんかばかりして、今は、はや、懲りに懲りたのである。

314 今からの女たちよ、男に惚れたらよく注意して、よく考えて、それから、惚れるんだよ。さもなければ、わらわのように惨めな死を遂げるぞ。

321 そう、とるにたらない女が謡った。

Ochiu Tushtekka

みだらごとにふける女の歌

みだらごとにふける女の歌

p. 102

- 1 Enkash toma kush
エンカシ トマ クシ
上 敷物 通る
エンカシ トマ クシ
- 2 chorbok toma kush
チョロボク トマ クシ
下 敷物 通る
チョルボク トマ クシ
- 3 Ku-kor ku-yubo
ク・コロ ク・ユボ
私の 私の兄
愛しい男を
- 4 ku-eshikarun.
ク・エシカルン。
我・思い出す
わらわは思い出す。
- 5 Rurush bak be
ルルシ バク ベ
(未詳) まで もの
ルルシバクベ
- 6 hotomkote
ホトムコテ
(未詳)
ホトムコテ
- 7 kamui ku-yubo
カムイ ク・ユボ
神 私の兄
わらわの大切な男を
- 8 ku-eshikarun.
ク・エシカルン。
我・思い出す
思い出す。
- 9 Ku-montum konna
ク・モントウム コンナ
私の腕の力 は
わらわの気力も
- 10 koshumnataru.
コシユムナタラ。
萎れている
萎れたようになくなった。
- 11 Ku-ama sotki
ク・アマ ソトキ
我・置く 寝床
わらわが置いた
- 12 sotki kurka
ソトキ クルカ
寝床 上
寝床の上に

p. 2

- 13 ku-koyayosura.
ク・コヤヨスラ。
我・身を投げる
わらわは身を投げた。
- 14 Pirika aep
ピリカ アエブ
よい 食物
うまい食事に対しても
- 15 wen aep
ウエン アエブ
悪い 食物
まずい食べ物に対しても
- 16 attukari
アトトゥカリ
手前
その手前を切るように
- 17 ku-notetuye kane.
ク・ノテトウイエ カネ。
我・顎を反らせる (同時)
顎をそらせた。*7
- 18 Tan rui nuwap
タン ルイ ヌワブ
この 激しい うめく
激しいうめき、
- 19 hauke nuwap
ハウケ ヌワブ
緩やかになる うめく
ほのかなうめきを
- 20 ku-uturare.
ク・ウトウラレ。
我・同行させる
わらわは交互に繰り返した。
- 21 Ku-iki awa
ク・イキ アワ
我・なす (展開)
すると、
- 22 iresu yubi
イレス ユビ
育てる 兄
育ての兄*8は
- 23 homatu rui kunip
ホマトウ ルイ クニブ
驚く 激しい すべきもの
激しく

*7 無視する仕草。

*8 兄と妹の二人住まい。

- 24 **konep ne kusu**
コネブ ネ クス
何 (繫辞類) (理由・目的)
驚いたに違いなく、
- 25 **inkan ruwe konna**
インカン ルウェ コンナ
見る 跡こそ
眼を大きく開けて
- 26 **chainatara.**
チャイナタラ。
目を見開いている
ギョロギョロさせていた。
- 27 **Ene itak i:—**
エネ イタキ
このように 言う こと
言うには、
- 28 **“Usaine tap sui**
「サイネ タブ スイ
(呼びかけ) これ 再び
(兄の言始まり)「これはまた不思議。
- 29 **kamui kar wa**
カムイ カラ ワ
神 作る (接続)
(この病は) 神が作り
- 30 **ainu moshir**
アイヌ モシリ
人間 国土
人間界に、
- 31 **moshiri so kurka**
モシリ ソ クルカ
国土 平面 上
この地上に
- 32 **a-orapte kunip**
ア・オラプテ クニブ
降ろされる すべきもの
降ろしたものに違いない。
- 33 **konep shiyeye**
コネブ シイエイエ
何 病
どんな病、
- 34 **konep ikoni**
コネブ イコニ
何 病
どんな患い
- 35 **ne rok a p kush**
ネ ロク ア プ クシ
(繫辞類) 完了 完了 もの 通る
であるのか。
- 36 **Okkai irwak**
オクカイ イリワク
男 兄弟
男きょうだいもいない
- 37 **eabasak kunip a-ne.**
エアバサク クニブ ア・ネ。
身寄りのない すべきもの 我・である
身寄りのない我らである。
- 38 **Menoko ne yakka**
メノコ ネ ヤクカ
女 (繫辞類) (譲歩)
女とはいえ
- 39 **ouse shinep ne**
オウセ シネブ ネ
ただ (だけ) 一つ (繫辞類)
ただ一人の
- 40 **a-kor be ne kusu**
ア・コロ ベ ネ クス
我・もつ もの (繫辞類) (理由・目的)
わが身内であるから、
- 41 **sambe etok**
サムベ エトク
心臓 前方
わが心臓の先、
- 42 **hese etok a-omare,**
ヘセ エトク ア・オマレ、
息をする 前方 我・音の休止
息の先におまえを置いて
- 43 **a-tuyashkara p**
ア・トゥヤシカラ プ
我・愛おしむ もの
いとおしんで
- 44 **a-omap humi**
ア・オマブ フミ
我・可愛がる 気配
はぐくんできたもの、
- 45 **ambe he tap**
アムベ ヘ タブ
あること (疑問) これ
それこそ
- 46 **a-tureshipo ne awa**
ア・トゥレシポ ネ アワ
我・妹 (繫辞類) (展開)
わが妹であるのに
- 47 **annisapno**
アンニサプノ
急に
まったく不意に
- 48 **konep tashumi**
コネブ タシユミ
何 病
何の病か
- 49 **konep ikoni**
コネブ イコニ
何 病
何の患いか
- 50 **orsasureko**
オロサウレコ
とんでもなく
ゆゆしくも
- 51 **echikayanu shiri**
エチカヤヌ シリ
(病が) とりつく 様子
とりつかれ

みだらごとにふける女の歌

- 52 ene okai i
エネ オカイ イ
このように ある こと
かく
- 53 tambe ne ya.
タムベ ネ ヤ。
これ (繫辞類) (疑問)
あるのか。
- 54 Keke hetak
ケケ ヘタク
さあ さあ
さあ、一刻も早く
- 55 a-nomi kamui
ア・ノミ カムイ
我・祀る 神
われらが祭る神、
- 56 pase kamui
パセ カムイ
重い 神
重い
- 57 utarorke
ウタロロケ
たち
神々よ、
- 58 i-eramboken wa
イ・エラムボケン ワ
我・憐れむ (接続)
われらを哀れみ賜いて
- 59 oro tunashno
オロ トゥナシノ
所 早く
すみやかに
- 60 a-tureshipo
ア・トゥレシポ
我・妹
わが妹を
- 61 iwankere wa
イワンケレ ワ
癒す (接続)
癒し、
- 62 ritenka wa
リテンカ ワ
軟らかくする (接続)
安らかに
- 63 i-kore yan.” ari
イ・コレ ヤン。」 アリ
我・与える (命令) (引用)
したまえ。」(兄の言終わり) と
- 64 chish turanno
チシ トウランノ
泣く ともに
涙を流しつつ
- 65 soi ta terke
ソイ タ テレケ
家の外 (場所) 跳ねる
戸外を走り、
- 66 awoterke,
アウオテレケ、
外に飛び出す
家の中を走り、足を踏みならし*9
- 67 tu kamui shinrit
トゥ カムイ シンリト
二つの 神 出自
数々の神の出自を
- 68 re kamui shinrit
レ カムイ シンリト
三つの 神 出自
あまたの神の出自を
- 69 obentari.
オベンタリ。
ひっくり返す
根こそぎ明らかにして訴えた。*10
- 70 Kamuikoitak
カムイコイタク
神に文句を言う
神への訴え
- 71 ne wa am be
ネ ワ アム ベ
(繫辞類) (接続) ある
もの
ではあるけれど
- 72 ku-emina rusui.
ク・エミナ ルスイ。
我・笑う (欲求)
それがおかしくて笑ってしまう。*11
- 73 Hemakashi wa
ヘマカシ ワ
奥へ (接続)
炉の後ろへ
- 74 ku-shikiru ko
ク・シキル コ
我・振り返る (条件)
振り向くと
- 75 ku-ebituntunke
ク・エビトウントウンケ
我・忍び笑う
忍び笑いを
- 76 ku-ebikitkitche.
ク・エビキトキトチェ。
我・忍び笑う
した。
- 77 Hesashi wa
ヘサシ ワ
浜へ から
炉に向いて

*9 神を威嚇する所作。

*10 神の出自を明らかにすると、神は人の言うことにしたがう。

*11 妹の性の欲求不満を神が下した病と兄が誤解したのがおかしい。

- 78 **ku-shikiru ko**
ク・シキル コ
我・振り返る (条件)
直り
- 79 **rai kum be tashmak**
ライ クム ベ タシマク
死ぬ (必然) もの あえぐ
おかしさにもう死にそうにあえいで
- 80 **rai kum be hese**
ライ クム ベ ヘセ
死ぬ (必然) もの 息をする
いまわの吐息を
- 81 **ku-ki kane**
ク・キ カネ
我・する (同時)
漏らした。
- 82 **kunne hene**
クンネ ヘネ
夜 も
夜も
- 83 **tokap hene**
トカプ ヘネ
昼 も
昼も
- 84 **iresu yubi**
イレス ユビ
育てる 兄
育ての兄の
- 85 **ramu ku-shitnere.**
ラム ク・シトネレ。
思う 我・気分を害する
心胆を寒からしめた。
- 86 **Iresu yubi**
イレス ユビ
育てる 兄
兄は
- 87 **humse turanno**
フムセ トウランノ
声を出す とともに
うなり声をあげ、
- 88 **chish turanno**
チシ トウランノ
泣く とともに
涙を流しながら
- 89 **kamui koitak.**
カムイ コイタク。
神 話しかける
神に訴えた。
- 90 **Orowano**
オロワノ
(始点)
それから、
- 91 **otu wan keshto**
オトゥ ワン ケシト
二つの 十の 毎日
毎日、
- 92 **ore wan keshto**
オレ ワン ケシト
三つの 十の 毎日
来る日も来る日も
- 93 **hemakashi wa**
ヘマカシ ワ
奥へ から
わらわは後ろを
- 94 **ku-shikiru ko**
ク・シキル コ
我・振り返る (条件)
向いては
- 95 **ku-bituntunke**
ク・ビトゥントウンケ
我・忍び笑う
くすくす、くつくと
- 96 **ku-bikitkitche.**
ク・ビキトキトチェ。
我・忍び笑う
忍び笑い、
- 97 **Hesashi**
ヘサシ
浜へ
前を
- 98 **ku-shikiru ko**
ク・シキル コ
我・振り返る (条件)
向いては
- 99 **rai kum be tashmak**
ライ クム ベ タシマク
死ぬ (必然) もの あえぐ
死にそうな人のあえぎ、
- 100 **rai kum be hese**
ライ クム ベ ヘセ
死ぬ (必然) もの 息をする
息絶えなんとする人の吐息
- 101 **ku-shikobayar.**
ク・シコバヤラ。
我・まねる
さながらを繰り返した。
- 102 **Shine an to ta**
シネ アン ト タ
一つの ある 日 (場所)
ある日、
- 103 **chise sam ka ta**
チセ サム カ タ
家 そば 上 (場所)
下屋に
- 104 **ainu ek humi**
アイヌ エク フミ
男 来る 気配
男の急ぎ来る
- 105 **tunash tunash.**
トゥナシ トゥナシ。
素早い 素早い
気配がした。

みだらごとにふける女の歌

- 106 Tambe kusu
タムベ クス
これ (理由・目的)
それで
- 107 rai kum be tashmak
ライ クム ベ タシマク
死ぬ (必然) もの あえぐ
兄の誤解がおかしくて
- 108 rai kum be hese
ライ クム ベ ヘセ
死ぬ (必然) もの 息をする
抱腹
- 109 ku-ki kane
ク・キ カネ
我・する (同時)
しながら
- 110 hesashi wa
ヘサシ ワ
浜へ から
炉の方へ
- 111 ku-shikiru awa
ク・シキル アワ
我・振り返る (展開)
振り向くと、
- 112 rabokita
ラボキタ
間に
おもむろに
- 113 aba ot ta
アバ オト タ
簾戸 所 (場所)
男は炉に
- 114 ahun kunip
アフン クニプ
入る すべきもの
踏み入ろうとする。
- 115 ku-nukar a kusu
ク・ヌカラ ア クス
我・見る 完了 (理由・目的)
見ると
- 116 seenne ka sui
セエンネ カ スイ
(否定) も 再び
これはまたなんたること、
- 117 ku-inkar kuni
ク・インカラ クニ
我・見る すべきこと
目の当たりにしようとは
- 118 ku-ramu a i ene he
ク・ラム ア イ エネ ヘ
我・思う 完了 こと このように (疑問)
思いもしなかった
- 119 tap ne kusu
タップ ネ クス
これ (繫辞類) (理由・目的)
事態。
- 120 ku-yainu humi an a
ク・ヤイヌ フミ アン ア
我・思う 気配 ある か
わらわが思案したことといったら! *12
- 121 enkaash toma kush
エンカシ トマ クシ
上 敷物 通る
エンカシ トマ クシ
- 122 chorbok toma kush
チョロボク トマ クシ
下 敷物 通る
チョルボク トマ クシ
- 123 rurush bak be
ルルシ バク ベ
(未詳) まで もの
ルルシバクベ
- 124 hotomkote
ホトムコテ
(未詳)
ホトムコテ
- 125 ku-koro ku-yupo
ク・コロ ク・ユポ
我の 我の兄
愛しい男は
- 126 kamui ne am be
カムイ ネ アム ベ
神 (繫辞類) ある もの
神のように美しい男だが
- 127 konep tashumi
コネプ タシユミ
何 病
何の病、
- 128 konep ikoni
コネプ イコニ
何 病
何の患いに
- 129 kichi rok be
キチ ロク ベ
する (完了) もの
襲われ
- 130 an nankor a.
アン ナンコラ。
ある だろう か
たのか、
- 131 Ibottum konna
イボットウム コンナ
顔色 こそ
顔が
- 132 koshumnataru.
コシュムナタラ。
萎れている
萎れ果てている。

p. 4

*12 男に対して情を抱き淫を思う。

- 133 Nanbone ka
ナンボネ カ
頬骨 も
頬骨も
- 134 chikotarara
チコタララ
突き出す
とがって
- 135 kane okai wa
カネ オカイ ワ
(同時) ある (接続)
いる。
- 136 harki sone kush wa
ハラキ ソネ クシ ワ
左 らしく 通る (接続)
左座を通って
- 137 omanso ka ta ek be*13
オマンソ カ タ エク ベ
延びる座 上 (場所) 来る もの
上座にのぼり、
- 138 teksam ta a.
テクサム タ ア。
すぐそば (場所) 座る
(炉の) そばに座った。
- 139 Shiriki chiki
シリキ チキ
そのような有様である (条件)
それを見て
- 140 ku-matkosanu.
ク・マトコサヌ。
我・立ち上がる
わらわはおもむろに身を起こして、
- 141 Mina tura
ミナ トウラ
笑う とともに
笑みを浮かべ
- 142 inumbe ka ta
イヌムベ カ タ
炉縁 上 (場所)
炉縁木の上に
- 143 an-eosor ku-eaea.
アネオソロ ク・エアエア。
我・尻 我・座る
尻を押しつけ座った。
- 144 Enkash toma kush
エンカシ トマ クシ
上 敷物 通る
エンカシ トマ クシ
- 145 chorbok toma kush
チョロボク トマ クシ
下 敷物 通る
チョルボク トマ クシ
- 146 rurush bak be
ルルシ バク ベ
(未詳) まで もの
ルルシバクベ
- 147 hotomkote
ホトムコテ
(未詳)
ホトムコテ
- 148 ku-kor ku-yupo
ク・コロ ク・ユポ
我の 我の兄
愛しの男の
- 149 temkoro kurka
テムコロ クルカ
腕で抱える 上
腕の上に
- 150 ku-eomaoma
ク・エオマオマ
我・頭を入れる
頭を入れて
- 151 nankurkashi
ナンクルカシ
顔の表面
その顔の上に
- 152 nankotchake
ナンコトチャケ
顔の前
その顔の前に
- 153 ku-eun kane
ク・エウン カネ
我・顔を寄せる (同時)
わらわの顔を寄せて
- 154 tu mina itak
トゥ ミナ イタク
二つの 笑う 言葉
おもしろおかしい
- 155 re mina itak
レ ミナ イタク
三つの 笑う 言葉
話を
- 156 ku-ki kane
ク・キ カネ
我・する (同時)
数々語ると
- 157 enkash toma kush
エンカシ トマ クシ
上 敷物 通る
エンカシ トマ クシ
- 158 chorbok toma kush
チョロボク トマ クシ
下 敷物 通る
チョルボク トマ クシ
- 159 rurush bak be
ルルシ バク ベ
(未詳) まで もの
ルルシバクベ

*13 etbe と書かれているが、ekbe と読む。

- 160 hotomkote
 ホトムコテ
 (未詳)
 ホトムコテ
- 161 ku-koro ku-yupo
 ク・コロ ク・ユポ
 我の 我の兄
 愛しの男は
- 162 sancha ka ta
 サンチャ カ タ
 口元 上 (場所)
 口のまわりに
- 163 mina kane
 ミナ カネ
 笑う (同時)
 笑いを浮かべ
- 164 en-henkotpa.
 エン・ヘンコトパ。
 我を愛撫する
 わらわを愛撫した。
- 165 Otu henkuror
 オトウ ヘンクロロ
 二つの うなづき
 幾度も
- 166 ore henkuror
 オレ ヘンクロロ
 三つの うなづき
 幾度も
- 167 en-koanukar.
 エン・コアヌカラ。
 我の前に置く
 わらわにうなづき返した。
- 168 Ine a p kusu
 イネ ア プ クス
 (接続) どこ 完了 もの (理由・目的)
 なんとまあ、
- 169 ku-enubetne wa
 ク・エヌベトネ ワ
 我・喜ぶ (接続)
 わらわは喜んだ
- 170 humash nankora.
 フマシ ナンコラ。
 音がする だろうか
 ことか。
- 171 Shino ku-yaikobuntek.
 シノ ク・ヤイコブンテク。
 まことに 我・喜ぶ
 喜びに気持ちが高まる。
- 172 Iresu yubi
 イレス ユビ
 育てる 兄
 育ての兄は
- 173 inkan rok be
 インカン ロク ベ
 見る (完了) もの
 それを見て
- 174 matke humi
 マトケ フミ
 起き上がる 音
 すくっと
- 175 shiukosanu.
 シウコサヌ。
 さっと音がする
 立ち上がった。
- 176 "Achikara ta,
 「チカラ タ、
 いやなことだ (感嘆)
 (育ての兄言う)「澆神だ、
- 177 ayakanna ta.
 アヤカンナ タ。
 るくでもないことだ (感嘆)
 汚らわしい。
- 178 Sonno hetap ne
 ソンノ ヘタプ ネ
 真に これ (繫辞類)
 まことに
- 179 a-wentureshi
 ア・ウェントウレシ
 我・悪い妹
 わが悪しき妹は
- 180 arwen kamiashi
 アラウエン カミアシ
 ひどい 化物
 外道の化け物であって、
- 181 oroyachiki
 オロヤチキ
 驚いたことに
 とんでもないことに
- 182 ochiu shinnaisam
 オチウ シンナイサム
 姦通 妖怪
 魔の淫行
- 183 kinin shinnaisam
 キニン シンナイサム
 淫乱 妖怪
 怪異の淫乱 (をなし)
- 184 ochiu tushtekka
 オチウ トウシテクカ
 姦通 黙らす
 淫靡に黙し
- 185 kinin tushtekka
 キニン トウシテクカ
 淫乱 黙らす
 卑猥にふける
- 186 hene ne a b^{*14} kusu
 ヘネ ネ ア プ クス
 も (繫辞類) 完了 もの (理由・目的)
 ものであるから、

p. 5

*14 a b は、abe と書かれているが-e を除く。

- 187 keshto keshto
ケシト ケシト
毎日 毎日
毎日
- 188 kunne hene
クンネ ヘネ
夜 も
夜も
- 189 tokap hene
トカプ ヘネ
昼 も
昼も
- 190 kamui turanno
カムイ トウランノ
神 ともに
(われは) 神とともに
- 191 chikokantama
チコカンタマ
あざむくこと
騙され
- 192 chisomomokore
チソモモコレ
不眠
眠られぬ思いをし、
- 193 chiramshitnere*¹⁵ neyakka
チラムシトネレ ネヤクカ
苦しめられる であっても
不愉快の中でも
- 194 orsaureko
オロサウレコ
とんでもなく
もつとも不愉快な
- 195 i-y-ekarkar shiri
イ・イエカラカラ シリ
我・する 様子
目に遭わせられた。
- 196 ene okai i
エネ オカイ イ
このように ある こと
まさに
- 197 tambe ne ya.
タムベ ネ ヤ。
これ (繫辞類) (疑問)
そういうことではないか。
- 198 Nekon a hene
ネコン ア ヘネ
どのように 完了 も
おまえたちがこのような
- 199 katkoro kunip
カトコロ クニプ
振舞う すべきもの
振る舞いに
- 200 echi-ne a p kusu
エチ・ネ ア プ クス
汝ら・である 完了 もの (理由・目的)
及ぶなら
- 201 ukokushishpa
ウコクシシパ
ともに
二人とも
- 202 poon shiknupo
ポオン シクヌポ
本の少しの 生存
ささやかな生存、
- 203 pon tusapo
ポン トウサポ
小さい 助け
一瞬の蘇生も
- 204 echi-ki nankoro wa.”
エチ・キ ナンコロ ワ。」
汝ら・する だろう (文終結)
あると思うな。」(兄の言終わり)
- 205 ari itak kane
アリ イタク カネ
(引用) 言う (同時)
というと
- 206 tun chi-ne wa
トゥン チ・ネ ワ
二人 我ら・(繫辞類) (接続)
わらわと男二人は
- 207 chikankitaye-
チカンキタイエ・
頭頂
頭上に
- 208 tekkonoye.
テクコノイエ。
ひつつかまえる
持ち上げられ、
- 209 Chisoyekatta.
チソイエカトタ。
飛び出す
家の外にもっていかれた。
- 210 Soyun mintar
ソユン ミンタラ
外にある 土間
外のにわの
- 211 mintar*¹⁶ kesh un
ミンタラ ケシ ウン
土間 末端 (方向)
隅に
- 212 a-un-eyapkir.
ア・ウン・エヤブキリ。
我ら・投げられる
放り投げられた。

*¹⁵ chiramshitne とあるが、-re を補う。*¹⁶ mintar mintar と二度繰り返されているが一つを削除する。

- 213 Ene he tap ne
エネ ヘ タブ ネ
このように (疑問) これ (繫辞類)
こんな
- 214 hembra ne yakka
ヘムバラ ネ ヤクカ
いつ (繫辞類) (譲歩)
いつもいつも
- 215 en-omap shiri an a
エン・オマブ シリ アン ア
我を愛する 様子 ある か
わらわをかわいがってくれたのに。
- 216 iresu yubi
イレス ユビ
育てる 兄
育ての兄は
- 217 sonno sonno
ソンノ ソンノ
真に 真に
実に心底
- 218 irushka kunip
イルシカ クニブ
怒る すべきもの
怒った
- 219 konep ne kusu
コネブ ネ クス
何 (繫辞類) (理由・目的)
ので
- 220 tun chi-ne wa
トゥン チ・ネ ワ
二人 我ら・(繫辞類) (接続)
わらわと男の二人は
- 221 un-toikootke
ウン・トイコオトケ
我らをひどく突く
ひどく突つかれ
- 222 un-toikotauki
ウン・トイコタウキ
我らを切り刻む
ぶつ切りにされた。
- 223 “ayapo” ari
「ヤポ」 アリ
(感嘆詞) (引用)
「ああ、痛い」と
- 224 ku-chish hau konna
ク・チシ ハウ コンナ
我・泣く 声こそ
泣く声が
- 225 waise kane.
ワイセ カネ。
泣き声がする (音節調整)
オイオイと響く。
- 226 Nekon ne ya
ネコン ネ ヤ
どのように (繫辞類) (疑問)
なんのことやら
- 227 ku-eramishkare.
ク・エラミシカレ。
我・知らない
わけが分からなくなった。
- 228 Mokoro he tap ne
モコロ ヘ タブ ネ
眠る (疑問) これ (繫辞類)
眠っているのか
- 229 rai he tap ne
ライ ヘ タブ ネ
死ぬ (疑問) これ (繫辞類)
死んで
- 230 ku-ki aine
ク・キ アイネ
我・する (接続)
しまったのか、
- 231 hunakbaki ta
フナクバキ タ
いつの頃か (場所)
ふと
- 232 ku-yaishikarun a kusu
ク・ヤイシカルン ア クス
我・覚醒する 完了 (理
由・目的)
気づくと
- 233 konep keu ka ta
コネブ ケウ カ タ
何 骸 上 (場所)
いったい
- 234 konep kashi ta
コネブ カシ タ
何 上 (感嘆)
どうしたことか、
- 235 kem to ot ta
ケム ト オト タ
針 沼 所 (場所)
血の沼に
- 236 mom-ash kane
モム・アシ カネ
我ら・泳ぐ (同時)
わらわ等は漂っていて
- 237 ukoeramno
ウコエラムノ
一緒に
二人同時に
- 238 yaishikarun.*17
ヤイシカルン。
覚醒する
覚醒したのであった。
- 239 Orowano
オロワノ
(始点)
それから

*17 *yai-*と *shikarun* の間に *-e-* を補って、また、末尾に *-ash* を補って解釈する。

- 240 **enkash toma kush**
 エンカシ トマ クシ
 上 敷物 通る
 エンカシ トマ クシ
- 241 **chorbok toma kush**
 チョロボク トマ クシ
 下 敷物 通る
 チョルボク トマ クシ
- 242 **rurush bak be**
 ルルシ バク ベ
 (未詳) まで もの
 ルルシバクベ
- 243 **hotomkote**
 ホトムコテ
 (未詳)
 ホトムコテ
- 244 **kamui ku-yupo**
 カムイ ク・ユボ
 神 我の兄
 わらわの恋人は
- 245 **kotan kesh un**
 コタン ケシ ウン
 村 末端 (方向)
 世界の果てに
- 246 **yainimba.**
 ヤイニムバ。
 おのが身を引きずる
 身を引きずって行った。
- 247 **Oshi sui ku-yainimba.**
 オシ スイ ク・ヤイニムバ。
 追いかけて 再び 我・身を引きずる
 そのうしろをわらわもまた
- 248 **Seenne ka sui**
 セエンネ カ スイ
 (否定) 上 再び
 ずるずるついて行った。まさか
- 249 **shir an kuni**
 シリ アン クニ
 様子 ある すべきこと
 と
- 250 **ku-ramu a i**
 ク・ラム ア イ
 我・思う 完了 こと
 思ったが、
- 251 **shine ehorak chise**
 シネ エホラク チセ
 一つの 崩れ落ちる 家
 一軒の崩れた家 (があった。)
- 252 **heru somun**
 ヘル ソムン
 ただの (不明)
 えー、嘘つ、
- 253 **kashi chibushbusu kane**
 カシ チブシブス カネ
 上 出現する (同時)
 屋根もあなただけ、
- 254 **arke meshke**
 アラケ メシケ
 半分 そげる
 片壁は崩れ落ち、
- 255 **emeshke shu**
 エメシケ シュ
 欠ける 鍋
 割れた鍋が
- 256 **shinep ne wa**
 シネプ ネ ワ
 一つ (繫辞類) (接続)
 一つばかりで
- 257 **emeshke itanki**
 エメシケ イタンキ
 欠ける 御椀
 欠けた椀に
- 258 **emeshke ochike**
 エメシケ オチケ
 欠ける 膳
 壊れたお膳が
- 259 **shinep ranke batek**
 シネプ ランケ バテク
 一つ ずつ のみ
 一つずつ、たったそれだけが
- 260 **koro be ne rok okai.**
 コロ ベ ネ ロク オカイ。
 持つ もの (繫辞類) 座る ある
 備わっていた。
- 261 **Pirika bokor**
 ビリカ ボコロ
 よい かのよう
 とんでもないところに
- 262 **ku-yainu a.**
 ク・ヤイヌ ア。
 我・思う か
 来たものと思った。
- 263 **Enkash toma kush**
 エンカシ トマ クシ
 上 敷物 通る
 エンカシ トマ クシ
- 264 **chorbok toma kush**
 チョロボク トマ クシ
 下 敷物 通る
 チョルボク トマ クシ
- 265 **rurush bak be**
 ルルシ バク ベ
 (未詳) まで もの
 ルルシバクベ
- 266 **hotomkote**
 ホトムコテ
 (未詳)
 ホトムコテ
- 267 **kamui ku-yupo ari**
 カムイ ク・ユボ アリ
 神 我の兄 (引用)
 素敵なあなた、愛しの君と

みだらごとにふける女の歌

p. 7

- 268 **ku-borse a p**
ク・ボロセ ア プ
我・名づける 完了 もの
呼んでいた者が
- 269 **oroyachiki**
オロヤチキ
驚いたことに
なんとまあ、
- 270 **bichitche wen kuru**
ビチトチェ ウェン クル
焼け焦げる 悪い 人
焼かれ焦げた悪人、
- 271 **kapsak wen kuru**
カプサク ウェン クル
険しい 悪い 人
皮のむかれた恥かき、
- 272 **toranne**
トランネ
怠ける
役立たず、*18
- 273 **yayeshiniukesh**
ヤイエシニウケシ
糞まみれに苦しむ
糞まみれに苦しむ
- 274 **sonno wen kuru**
ソンノ ウェン クル
真に 悪い 人
まったくの地べた這いずり男
- 275 **ne awam be kusu**
ネ アワム ベ クス
(繫辞類) (発見・判明) もの (理由・目的)
であることがわかった。
- 276 **ene ku-oshikote kusu**
エネ ク・オシコテ クス
このように 我・惚れる (理由・目的)
こんな男に惚れてしまったのだから
- 277 **ohaine kane**
オハイネ カネ
なるほど (音節調整)
なるほど
- 278 **iresu yubi**
イレス ユビ
育てる 兄
育ての兄に対して
- 279 **ku-kosomo***19
ク・コソモ・
我・(否定)
わらわは
- 280 **yaikatanu**
ヤイカタヌ
畏れはばかる
忘恩の非礼を
- 281 **ku-ekarkar shiri**
ク・エカラカラ シリ
我・為す 様子
働いたことになる。
- 282 **sonno ku-wen awan.**
ソンノ ク・ウェン アワン。
真に 我・悪い のだった
まったくわらわが悪かったのだ。
- 283 **Orowano keshto**
オロワノ ケシト
(始点) 毎日
それから、毎日
- 284 **kunne hene**
クンネ ヘネ
夜 も
夜も
- 285 **tokap hene**
トカプ ヘネ
昼 も
昼も
- 286 **ukahioye-ash***20
ウカヒオイェ・アシ
(未詳)
わらわ等は
- 287 **tane utura**
タネ ウトゥラ
今 いっしょに
今では
- 288 **okai-ash.**
オカイ・アシ。
我ら・いる
夫婦となって暮らしている。
- 289 **Aep ka chi-sak.**
アエプ カ チ・サク。
食物 も 我ら欠く
食べ物もなく、
- 290 **Keshto ukoiki-ash.**
ケシト ウコイキ・アシ。
毎日 我ら・喧嘩する
毎日けんかばかり。
- 291 **Tu shuwat**
トゥ シュワト
二つの 炉鉤
炉鉤を揺すつての
- 292 **re shuwat atu**
レ シュワト アトゥ
三つの 炉鉤 紐
罵りあい、紐も
- 293 **chiukotuiba**
チウコトウイバ
皆切れる
切れてしまった。

*18 この行の意味不確か。toranne 「怠ける」

*19 ku-を chi-ととって解釈した。

*20 ukahioye(?) 不明。解題に掲げた影印の 8 行目を参照のこと。

- 294 **ukikkik-ash kane**
ウキクキク・アシ カネ
我ら・殴り合う (同時)
叩きあっているうちに
- 295 **ku-inu ko**
ク・イヌ コ
我・聞く (条件)
聞くと
- 296 **iresu yubi**
イレス ユビ
育てる 兄
育ての兄は
- 297 **shino katkemat**
シノ カトケマト
まことに 婦人
立派な淑女と
- 298 **hekote wa**
ヘコテ ワ
連れ添う (接続)
一緒になり
- 299 **shino uwepirika, ibeno.**
シノ ウウェピリカ、イベノ。
まことに 幸せに暮らす 食べて
食べ物に困らないいい暮らし。
- 300 **Moshit tuika ta**
モシト トウイカ タ
国土 上 (場所)
そんな噂が
- 301 **asuru ash ko**
アスル アシ コ
噂 立つ (条件)
国中に立ち、
- 302 **raboketa**
ラボケタ
おりしも
その間
- 303 **keshto ku-ibe rusui**
ケシト ク・イベ ルスイ
毎日 我・食べる (欲求)
わらわは毎日飢え、
- 304 **boo hene**
ボオ ヘネ
なおさら も
ますます
- 305 **enkash toma kush**
エンカシ トマ クシ
上 敷物 通る
エンカシ トマ クシ
- 306 **chorbok toma kush**
チョロボク トマ クシ
下 敷物 通る
チョルボク トマ クシ
- 307 **ku-ekosatchiu.**
ク・エコサトチウ。
我・腹を立てる
腹が立って仕方なかった。
- 308 **Ramma ukoiki batek**
ラムマ ウコイキ バテク
いつも 相争う のみ
いつもけんかばかり
- 309 **chi-ki kane**
チ・キ カネ
我ら・する (同時)
して、
- 310 **tane anakne**
タネ アナクネ
今 は
今は、はや、
- 311 **toi shiyorba**
トイ シヨロバ
土 懲りる
懲りに
- 312 **wen shiyorba**
ウェン シヨロバ
悪い 懲りる
懲りた
- 313 **ku-ki ruwe ne na.**
ク・キ ルウェ ネ ナ。
我・する 跡 (繫辞類) ぞ
のである。
- 314 **Tane okai menoko utar**
タネ オカイ メノコ ウタラ
今 ある 女 たち
今からの女たちよ、
- 315 **iyoshikotpa chiki**
イヨシコトパ チキ
惚れる (条件)
男に惚れたら
- 316 **pirikano inkar.**
ピリカノ インカラ。
良く 見る
よく注意して、よく考えて、
- 317 **Orowa iyoshikotpa yan.**
オロワ イヨシコトパ ヤン。
(始点) 惚れる (命令)
それから、惚れるんだよ。
- 318 **Somo ko anakne**
ソモ コ アナクネ
(否定) (条件) は
さもなくば
- 319 **en-nepkoro kane**
エン・ネブコロ カネ
我のように (音節調整)
わらわのように
- 320 **toi rai wen rai ki na.**
トイ ライ ウェン ライ キ ナ。
土 死ぬ 悪い 死ぬ する ぞ
惨めな死を遂げるぞ。
- 321 **Ari semash menoko**
アリ セマシ メノコ
(引用) ありきたりの 女
と、とるにたらない女が

みだらごとにふける女の歌

322 shinotchaki.

シノトチャキ。
シノツチャを謡う
謡い語った。

北海道教育委員会
平成23年度アイヌ民俗文化財調査報告書
ユーカラシリーズ 付録
金成マツ著 切替英雄訳

『みだらごとにふける女の歌』 アイヌ語索引

- a Ine a p kusu (接続) どこ 完了 もの (理由・目的) 168
- a Nekon a hene どのように 完了 も 198
- a an nankor a. ある だろう か 130
- a echi-ne a p kusu 汝ら・である 完了 もの (理由・目的) 200
- a en-omap shiri an a 我を愛する 様子 ある か 215
- a hene ne a b kusu も (繫辞類) 完了 もの (理由・目的) 186
- a ku-borse a p 我・名づける 完了 もの 268
- a ku-nukar a kusu 我・見る 完了 (理由・目的) 115
- a ku-ramu a i 我・思う 完了 こと 250
- a ku-ramu a i ene he 我・思う 完了 こと このように (疑問) 118
- a ku-yainu a. 我・思う か 262
- a ku-yainu humi an a 我・思う 気配 ある か 120
- a ku-yaishikarun a kusu 我・覚醒する 完了 (理 232
- a ne rok a p kush (繫辞類) 完了 完了 もの 通る 35
- a teksam ta a. すぐそば (場所) 座る 138
- a-kor** a-kor be ne kusu 我・もつ もの (繫辞類) (理由・目的) 40
- a-ne** eabasak kunip a-ne. 身寄りのない すべきもの 我・である 37
- a-nomi** a-nomi kamui 我・祀る 神 55
- a-omap** a-omap humi 我・可愛がる 気配 44
- a-omare** hese etok a-omare, 息をする 前方 我・音の休止 42
- a-orapte** a-orapte kunip 降ろされる すべきもの 32
- a-tureshipo** a-tureshipo 我・妹 60
- a-tureshipo** a-tureshipo ne awa 我・妹 (繫辞類) (展開) 46
- a-tuyashkara** a-tuyashkara p 我・愛おしむ もの 43
- a-un-eyapkir** a-un-eyapkir. 我ら・投げられる 212
- a-wentureshi** a-wentureshi 我・悪い妹 179

aba	aba ot ta	簾戸 所 (場所)	113
achikara	“Achikara ta,	いやなことだ (感嘆)	176
aep	Aep ka chi-sak.	食物 も 我ら欠く	289
aep	Pirika aep	よい 食物	14
aep	wen aep	悪い 食物	15
ahun	ahun kunip	入る すべきもの	114
aine	ku-ki aine	我・する (接続)	230
ainu	ainu ek humi	男 来る 気配	104
ainu	ainu moshir	人間 国土	30
am	kamui ne am be	神 (繫辞類) ある もの	126
am	ne wa am be	(繫辞類) (接続) ある	71
ambe	ambe he tap	あること (疑問) これ	45
an	Shine an to ta	一つの ある 日 (場所)	102
an	an nankor a.	ある だろう か	130
an	en-omap shiri an a	我を愛する 様子 ある か	215
an	ku-yainu humi an a	我・思う 気配 ある か	120
an	shir an kuni	様子 ある すべきこと	249
an-eosor	an-eosor ku-eaea.	我・尻 我・座る	143
anakne	Somo ko anakne	(否定) (条件) は	318
anakne	tane anakne	今 は	310
annisapno	annisapno	急に	47
ari	Ari semash menoko	(引用) ありきたりの 女	321
ari	“ayapo” ari	(感嘆詞) (引用)	223
ari	ari itak kane	(引用) 言う (同時)	205
ari	i-kore yan.” ari	我・与える (命令) (引用)	63
ari	kamui ku-yupo ari	神 我の兄 (引用)	267
arke	arke meshke	半分 そげる	254
arwen	arwen kamiashi	ひどい 化物	180
ash	asuru ash ko	噂 立つ (条件)	301
asuru	asuru ash ko	噂 立つ (条件)	301
attukari	attukari	手前	16

- atu** re shuwat atu 三つの 炉鉤 紐 292
- awa** Ku-iki awa 我・なす (展開) 21
- awa** a-tureshipo ne awa 我・妹 (繫辞類) (展開) 46
- awa** ku-shikiru awa 我・振り返る (展開) 111
- awam** ne awam be kusu (繫辞類) (発見・判明) もの (理由・目的) 275
- awan** sonno ku-wen awan. 真に 我・悪い のだった 282
- awoterke** awoterke, 外に飛び出す 66
- ayakanna** ayakanna ta. ろくでもないことだ (感嘆) 177
- ayapo** “ayapo” ari (感嘆詞) (引用) 223
- b** hene ne a b kusu も (繫辞類) 完了 もの (理由・目的) 186
- bak** Rurush bak be (未詳) まで もの 5
- bak** rurush bak be (未詳) まで もの 146
- bak** rurush bak be (未詳) まで もの 159
- bak** rurush bak be (未詳) まで もの 242
- bak** rurush bak be (未詳) まで もの 265
- bak** rurush bak be (未詳) まで もの 123
- batek** Ramma ukoiki batek いつも 相争う のみ 308
- batek** shinep ranke batek 一つ ずつ のみ 259
- be** Rurush bak be (未詳) まで もの 5
- be** a-kor be ne kusu 我・もつ もの (繫辞類) (理由・目的) 40
- be** inkan rok be 見る (完了) もの 173
- be** kamui ne am be 神 (繫辞類) ある もの 126
- be** kichi rok be する (完了) もの 129
- be** koro be ne rok okai. 持つ もの (繫辞類) 座る ある 260
- be** ne awam be kusu (繫辞類) (発見・判明) もの (理由・目的) 275
- be** ne wa am be (繫辞類) (接続) ある 71
- be** omanso ka ta ek be 延びる座 上 (場所) 来る もの 137
- be** rai kum be hese 死ぬ (必然) もの 息をする 100
- be** rai kum be hese 死ぬ (必然) もの 息をする 108
- be** rai kum be hese 死ぬ (必然) もの 息をする 80
- be** rai kum be tashmak 死ぬ (必然) もの あえぐ 107

be	rai kum be tashmak	死ぬ (必然)	もの あえぐ	79
be	rai kum be tashmak	死ぬ (必然)	もの あえぐ	99
be	rurush bak be	(未詳)	まで もの	146
be	rurush bak be	(未詳)	まで もの	159
be	rurush bak be	(未詳)	まで もの	242
be	rurush bak be	(未詳)	まで もの	265
be	rurush bak be	(未詳)	まで もの	123
bichitche	bichitche wen kuru	焼け焦げる	悪い 人	270
bokor	Pirika bokor	よい	かのように	261
boo	boo hene	なおさら	も	304
chainatara	chainatara.	目を見開いている		26
chi-ki	chi-ki kane	我ら・する	(同時)	309
chi-ne	tun chi-ne wa	二人 我ら・(繫辞類)	(接続)	206
chi-ne	tun chi-ne wa	二人 我ら・(繫辞類)	(接続)	220
chi-sak	Aep ka chi-sak.	食物 も	我ら欠く	289
chibushbusu	kashi chibushbusu kane	上	出現する (同時)	253
chikankitaye-	chikankitaye-	頭頂		207
chiki	Shiriki chiki	そのような有様である	(条件)	139
chiki	iyoshikotpa chiki	惚れる	(条件)	315
chikokantama	chikokantama	あざむくこと		191
chikotarara	chikotarara	突き出す		134
chiramshitnere	chiramshitnere neyakka	苦しめられる	であっても	193
chise	chise sam ka ta	家 そば	上 (場所)	103
chise	shine ehorak chise	一つの	崩れ落ちる 家	251
chish	chish turanno	泣く	ともに	64
chish	chish turanno	泣く	ともに	88
chisomomokore	chisomomokore	不眠		192
chisoyekatta	Chisoyekatta.	飛び出す		209
chiukotuiba	chiukotuiba	皆切れる		293
chorbok	chorbok toma kush	下	敷物 通る	122
chorbok	chorbok toma kush	下	敷物 通る	145

- chorbok** chorbok toma kush 下 敷物 通る 158
- chorbok** chorbok toma kush 下 敷物 通る 2
- chorbok** chorbok toma kush 下 敷物 通る 241
- chorbok** chorbok toma kush 下 敷物 通る 264
- chorbok** chorbok toma kush 下 敷物 通る 306
- eabasak** eabasak kunip a-ne. 身寄りのない すべきもの 我・である 37
- echi-ki** echi-ki nankoro wa.” 汝ら・する だろう (文終結) 204
- echi-ne** echi-ne a p kusu 汝ら・である 完了 もの (理由・目的) 200
- echikayanu** echikayanu shiri (病が) とりつく 様子 51
- ehorak** shine ehorak chise 一つの 崩れ落ちる 家 251
- ek** ainu ek humi 男 来る 気配 104
- ek** omanso ka ta ek be 延びる座 上 (場所) 来る もの 137
- emeshke** emeshke itanki 欠ける 御椀 257
- emeshke** emeshke ochike 欠ける 膳 258
- emeshke** emeshke shu 欠ける 鍋 255
- en-henkotpa** en-henkotpa. 我を愛撫する 164
- en-koanukar** en-koanukar. 我の前に置く 167
- en-nepkoro** en-nepkoro kane 我のように (音節調整) 319
- en-omap** en-omap shiri an a 我を愛する 様子 ある か 215
- ene** Ene he tap ne このように (疑問) これ (繫辞類) 213
- ene** Ene itak i:— このように 言う こと 27
- ene** ene ku-oshikote kusu このように 我・惚れる (理由・目的) 276
- ene** ene okai i このように ある こと 196
- ene** ene okai i このように ある こと 52
- ene** ku-ramu a i ene he 我・思う 完了 こと このように (疑問) 118
- enkash** Enkash toma kush 上 敷物 通る 1
- enkash** Enkash toma kush 上 敷物 通る 144
- enkash** Enkash toma kush 上 敷物 通る 263
- enkash** enkash toma kush 上 敷物 通る 121
- enkash** enkash toma kush 上 敷物 通る 157
- enkash** enkash toma kush 上 敷物 通る 240

enkash	enkash toma kush	上 敷物 通る	305
etok	hese etok a-omare,	息をする 前方 我・音の休止	42
etok	sambe etok	心臓 前方	41
harki	harki sone kush wa	左 らしく 通る (接続)	136
hau	ku-chish hau konna	我・泣く 声こそ	224
hauke	hauke nuwap	緩やかになる うめく	19
he	Ene he tap ne	このように (疑問) これ (繫辞類)	213
he	Mokoro he tap ne	眠る (疑問) これ (繫辞類)	228
he	ambe he tap	あること (疑問) これ	45
he	ku-ramu a i ene he	我・思う 完了 こと このように (疑問)	118
he	rai he tap ne	死ぬ (疑問) これ (繫辞類)	229
hekote	hekote wa	連れ添う (接続)	298
hemakashi	Hemakashi wa	奥へ (接続)	73
hemakashi	hemakashi wa	奥へ から	93
hembara	hembara ne yakka	いつ (繫辞類) (譲歩)	214
hene	Nekon a hene	どのように 完了 も	198
hene	boo hene	なおさら も	304
hene	hene ne a b kusu	も (繫辞類) 完了 もの (理由・目的)	186
hene	kunne hene	夜 も	188
hene	kunne hene	夜 も	284
hene	kunne hene	夜 も	82
hene	tokap hene	昼 も	189
hene	tokap hene	昼 も	285
hene	tokap hene	昼 も	83
henkuror	Otu henkuror	二つの うなづき	165
henkuror	ore henkuror	三つの うなづき	166
heru	heru somun	ただの (不明)	252
hesashi	Hesashi	浜へ	97
hesashi	Hesashi wa	浜へ から	77
hesashi	hesashi wa	浜へ から	110
hese	hese etok a-omare,	息をする 前方 我・音の休止	42

hese	rai kum be hese	死ぬ (必然)	もの 息をする	100
hese	rai kum be hese	死ぬ (必然)	もの 息をする	108
hese	rai kum be hese	死ぬ (必然)	もの 息をする	80
hetak	Keke hetak	さあ さあ		54
hetap	Sonno hetap ne	真に これ (繫辞類)		178
homatu	homatu rui kunip	驚く 激しい	すべきもの	23
hotomkote	hotomkote	(未詳)		124
hotomkote	hotomkote	(未詳)		147
hotomkote	hotomkote	(未詳)		160
hotomkote	hotomkote	(未詳)		243
hotomkote	hotomkote	(未詳)		266
hotomkote	hotomkote	(未詳)		6
humash	humash nankora.	音がする	だろうか	170
humi	a-omap humi	我・可愛がる	気配	44
humi	ainu ek humi	男 来る	気配	104
humi	ku-yainu humi an a	我・思う	気配 ある か	120
humi	matke humi	起き上がる	音	174
humse	humse turanno	声を出す	ともに	87
hunakbaki	hunakbaki ta	いつの頃か	(場所)	231
i	ene okai i	このように	ある こと	196
i	ene okai i	このように	ある こと	52
i	ku-ramu a i	我・思う	完了 こと	250
i	ku-ramu a i ene he	我・思う	完了 こと このように (疑問)	118
i—	Ene itak i:—	このように	言う こと	27
i-eramboken	i-eramboken wa	我・憐れむ	(接続)	58
i-kore	i-kore yan.” ari	我・与える	(命令) (引用)	63
i-y-ekarkar	i-y-ekarkar shiri	我・する	様子	195
ibeno	shino uwepirika, ibeno.	まことに	幸せに暮らす 食べて	299
ibottum	Ibottum konna	顔色	こそ	131
ikoni	konep ikoni	何 病		128
ikoni	konep ikoni	何 病		34

ikoni	konep ikoni	何 病	49
ine	Ine a p kusu	(接続) どこ 完了 もの (理由・目的)	168
inkan	inkan rok be	見る (完了) もの	173
inkan	inkan ruwe konna	見る 跡こそ	25
inkar	pirikano inkar.	良く 見る	316
inumbe	inumbe ka ta	炉縁 上 (場所)	142
iresu	Iresu yubi	育てる 兄	172
iresu	Iresu yubi	育てる 兄	86
iresu	iresu yubi	育てる 兄	216
iresu	iresu yubi	育てる 兄	22
iresu	iresu yubi	育てる 兄	278
iresu	iresu yubi	育てる 兄	296
iresu	iresu yubi	育てる 兄	84
irushka	irushka kunip	怒る すべきもの	218
irwak	Okkai irwak	男 兄弟	36
itak	Ene itak i:—	このように 言う こと	27
itak	ari itak kane	(引用) 言う (同時)	205
itak	re mina itak	三つの 笑う 言葉	155
itak	tu mina itak	二つの 笑う 言葉	154
itanki	emeshke itanki	欠ける 御椀	257
iwankere	iwankere wa	癒す (接続)	61
iyoshikotpa	Orowa iyoshikotpa yan.	(始点) 惚れる (命令)	317
iyoshikotpa	iyoshikotpa chiki	惚れる (条件)	315
ka	Aep ka chi-sak.	食物 も 我ら欠く	289
ka	Nanbone ka	頬骨 も	133
ka	Seenne ka sui	(否定) 上 再び	248
ka	chise sam ka ta	家 そば 上 (場所)	103
ka	inumbe ka ta	炉縁 上 (場所)	142
ka	konep keu ka ta	何 骸 上 (場所)	233
ka	omanso ka ta ek be	延びる座 上 (場所) 来る もの	137
ka	sancha ka ta	口元 上 (場所)	162

- ka** seenne ka sui (否定) も 再び 116
- kamiashi** arwen kamiashi ひどい 化物 180
- kamui** a-nomi kamui 我・祀る 神 55
- kamui** kamui kar wa 神 作る (接続) 29
- kamui** kamui koitak. 神 話しかける 89
- kamui** kamui ku-yubo 神 私の兄 7
- kamui** kamui ku-yupo 神 私の兄 244
- kamui** kamui ku-yupo ari 神 私の兄 (引用) 267
- kamui** kamui ne am be 神 (繫辞類) ある もの 126
- kamui** kamui turanno 神 とともに 190
- kamui** pase kamui 重い 神 56
- kamui** re kamui shinrit 三つの 神 出自 68
- kamui** tu kamui shinrit 二つの 神 出自 67
- kamuikoitak** Kamuikoitak 神に文句を言う 70
- kane** ari itak kane (引用) 言う (同時) 205
- kane** chi-ki kane 我ら・する (同時) 309
- kane** en-nepkoro kane 我のように (音節調整) 319
- kane** kane okai wa (同時) ある (接続) 135
- kane** kashi chibushbusu kane 上 出現する (同時) 253
- kane** ku-eun kane 我・顔を寄せる (同時) 153
- kane** ku-ki kane 我・する (同時) 109
- kane** ku-ki kane 我・する (同時) 156
- kane** ku-ki kane 我・する (同時) 81
- kane** ku-notetuye kane. 我・顎を反らせる (同時) 17
- kane** mina kane 笑う (同時) 163
- kane** mom-ash kane 我ら・泳ぐ (同時) 236
- kane** ohaine kane なるほど (音節調整) 277
- kane** ukikkik-ash kane 我ら・殴り合う (同時) 294
- kane** waise kane. 泣き声がる (音節調整) 225
- kapsak** kapsak wen kuru 険しい 悪い 人 271
- kar** kamui kar wa 神 作る (接続) 29

kashi	kashi chibushbusu kane	上 出現する (同時)	253
kashi	konep kashi ta	何 上 (感嘆)	234
katkemat	shino katkemat	まことに 婦人	297
katkoro	katkoro kunip	振舞う すべきもの	199
keke	Keke hetak	さあ さあ	54
kem	kem to ot ta	針 沼 所 (場所)	235
kesh	kotan kesh un	村 末端 (方向)	245
kesh	mintar kesh un	土間 末端 (方向)	211
keshto	Keshto ukoiki-ash.	毎日 我ら・喧嘩する	290
keshto	Orowano keshto	(始点) 毎日	283
keshto	keshto keshto	毎日 毎日	187
keshto	keshto keshto	毎日 毎日	187
keshto	keshto ku-ibe rusui	毎日 我・食べる (欲求)	303
keshto	ore wan keshto	三つの 十の 毎日	92
keshto	otu wan keshto	二つの 十の 毎日	91
keu	konep keu ka ta	何 骸 上 (場所)	233
ki	toi rai wen rai ki na.	土 死ぬ 悪い 死ぬ する ぞ	320
kichi	kichi rok be	する (完了) もの	129
kinin	kinin shinnaism	淫乱 妖怪	183
kinin	kinin tushtekka	淫乱 黙らす	185
ko	Somo ko anakne	(否定) (条件) は	318
ko	asuru ash ko	噂 立つ (条件)	301
ko	ku-inu ko	我・聞く (条件)	295
ko	ku-shikiru ko	我・振り返る (条件)	74
ko	ku-shikiru ko	我・振り返る (条件)	78
ko	ku-shikiru ko	我・振り返る (条件)	94
ko	ku-shikiru ko	我・振り返る (条件)	98
koitak	kamui koitak.	神 話しかける	89
konep	konep ikoni	何 病	128
konep	konep ikoni	何 病	34
konep	konep ikoni	何 病	49

- konep** konep kashi ta 何 上 (感嘆) 234
- konep** konep keu ka ta 何 骸 上 (場所) 233
- konep** konep ne kusu 何 (繫辞類) (理由・目的) 219
- konep** konep ne kusu 何 (繫辞類) (理由・目的) 24
- konep** konep shiyeye 何 病 33
- konep** konep tashumi 何 病 127
- konep** konep tashumi 何 病 48
- konna** Ibottum konna 顔色 こそ 131
- konna** Ku-montum konna 我の腕の力 は 9
- konna** inkan ruwe konna 見る 跡 こそ 25
- konna** ku-chish hau konna 我・泣く 声 こそ 224
- koro** koro be ne rok okai. 持つ もの (繫辞類) 座る ある 260
- koshumnatara** koshumnatara. 萎れている 10
- koshumnatara** koshumnatara. 萎れている 132
- kotan** kotan kesh un 村 末端 (方向) 245
- ku-ama** Ku-ama sotki 我・置く 寝床 11
- ku-bikitkitche** ku-bikitkitche. 我・忍び笑う 96
- ku-bituntunke** ku-bituntunke 我・忍び笑う 95
- ku-borse** ku-borse a p 我・名づける 完了 もの 268
- ku-chish** ku-chish hau konna 我・泣く 声 こそ 224
- ku-aeaa** an-eosor ku-aeaa. 我・尻 我・座る 143
- ku-ebikitkitche** ku-ebikitkitche. 我・忍び笑う 76
- ku-ebituntunke** ku-ebituntunke 我・忍び笑う 75
- ku-ekarkar** ku-ekarkar shiri 我・為す 様子 281
- ku-ekosatchiu** ku-ekosatchiu. 我・腹を立てる 307
- ku-emina** ku-emina rusui. 我・笑う (欲求) 72
- ku-enubetne** ku-enubetne wa 我・喜ぶ (接続) 169
- ku-eomaoma** ku-eomaoma 我・頭を入れる 150
- ku-eramishkare** ku-eramishkare. 我・知らない 227
- ku-eshikarun** ku-eshikarun. 我・思い出す 4
- ku-eshikarun** ku-eshikarun. 我・思い出す 8

ku-eun	ku-eun kane	我・顔を寄せる	(同時)	153
ku-ibe	keshto ku-ibe rusui	毎日 我・食べる	(欲求)	303
ku-iki	Ku-iki awa	我・なす	(展開)	21
ku-inkar	ku-inkar kuni	我・見る	すべきこと	117
ku-inu	ku-inu ko	我・聞く	(条件)	295
ku-ki	ku-ki aine	我・する	(接続)	230
ku-ki	ku-ki kane	我・する	(同時)	109
ku-ki	ku-ki kane	我・する	(同時)	156
ku-ki	ku-ki kane	我・する	(同時)	81
ku-ki	ku-ki ruwe ne na.	我・する 跡	(繫辞類)	ぞ 313
ku-kor	Ku-kor ku-yubo	私の 私の兄		3
ku-kor	ku-kor ku-yupo	私の 私の兄		148
ku-koro	ku-koro ku-yupo	私の 私の兄		125
ku-koro	ku-koro ku-yupo	私の 私の兄		161
ku-kosomo-	ku-kosomo-	我・(否定)		279
ku-koyayosura	ku-koyayosura.	我・身を投げる		13
ku-matkosanu	ku-matkosanu.	我・立ち上がる		140
ku-montum	Ku-montum konna	私の腕の力	は	9
ku-notetuye	ku-notetuye kane.	我・顎を反らせる	(同時)	17
ku-nukar	ku-nukar a kusu	我・見る	完了 (理由・目的)	115
ku-oshikote	ene ku-oshikote kusu	このように	我・惚れる (理由・目的)	276
ku-ramu	ku-ramu a i	我・思う	完了 こと	250
ku-ramu	ku-ramu a i ene he	我・思う	完了 こと このように (疑問)	118
ku-shikiru	ku-shikiru awa	我・振り返る	(展開)	111
ku-shikiru	ku-shikiru ko	我・振り返る	(条件)	74
ku-shikiru	ku-shikiru ko	我・振り返る	(条件)	78
ku-shikiru	ku-shikiru ko	我・振り返る	(条件)	94
ku-shikiru	ku-shikiru ko	我・振り返る	(条件)	98
ku-shikobayar	ku-shikobayar.	我・まねる		101
ku-shitnere	ramu ku-shitnere.	思う	我・気分を害する	85
ku-uturare	ku-uturare.	我・同行させる		20

- ku-wen** sonno ku-wen awan. 真に 我・悪い のだった 282
- ku-yaikobuntek** Shino ku-yaikobuntek. まことに 我・喜ぶ 171
- ku-yainimba** Oshi sui ku-yainimba. 追いかけて 再び 我・身を引かず 247
- ku-yainu** ku-yainu a. 我・思う か 262
- ku-yainu** ku-yainu humi an a 我・思う 気配 ある か 120
- ku-yaishikarun** ku-yaishikarun a kusu 我・覚醒する 完了 (理 232
- ku-yubo** Ku-kor ku-yubo 我の 我の兄 3
- ku-yubo** kamui ku-yubo 神 我の兄 7
- ku-yupo** kamui ku-yupo 神 我の兄 244
- ku-yupo** kamui ku-yupo ari 神 我の兄 (引用) 267
- ku-yupo** ku-kor ku-yupo 我の 我の兄 148
- ku-yupo** ku-koro ku-yupo 我の 我の兄 125
- ku-yupo** ku-koro ku-yupo 我の 我の兄 161
- kum** rai kum be hese 死ぬ (必然) もの 息をする 100
- kum** rai kum be hese 死ぬ (必然) もの 息をする 108
- kum** rai kum be hese 死ぬ (必然) もの 息をする 80
- kum** rai kum be tashmak 死ぬ (必然) もの あえぐ 107
- kum** rai kum be tashmak 死ぬ (必然) もの あえぐ 79
- kum** rai kum be tashmak 死ぬ (必然) もの あえぐ 99
- kuni** ku-inkar kuni 我・見る すべきこと 117
- kuni** shir an kuni 様子 ある すべきこと 249
- kunip** a-orapte kunip 降ろされる すべきもの 32
- kunip** ahun kunip 入る べきもの 114
- kunip** eabasak kunip a-ne. 身寄りのない べきもの 我・である 37
- kunip** homatu rui kunip 驚く 激しい べきもの 23
- kunip** irushka kunip 怒る べきもの 218
- kunip** katkoro kunip 振舞う べきもの 199
- kunne** kunne hene 夜 も 188
- kunne** kunne hene 夜 も 284
- kunne** kunne hene 夜 も 82
- kurka** moshiri so kurka 国土 平面 上 31

kurka	sotki kurka	寢床 上	12
kurka	temkoro kurka	腕で抱える 上	149
kuru	bichitche wen kuru	焼け焦げる 悪い 人	270
kuru	kapsak wen kuru	険しい 悪い 人	271
kuru	sonno wen kuru	真に 悪い 人	274
kush	Enkash toma kush	上 敷物 通る	1
kush	Enkash toma kush	上 敷物 通る	144
kush	Enkash toma kush	上 敷物 通る	263
kush	chorbok toma kush	下 敷物 通る	122
kush	chorbok toma kush	下 敷物 通る	145
kush	chorbok toma kush	下 敷物 通る	158
kush	chorbok toma kush	下 敷物 通る	2
kush	chorbok toma kush	下 敷物 通る	241
kush	chorbok toma kush	下 敷物 通る	264
kush	chorbok toma kush	下 敷物 通る	306
kush	enkash toma kush	上 敷物 通る	121
kush	enkash toma kush	上 敷物 通る	157
kush	enkash toma kush	上 敷物 通る	240
kush	enkash toma kush	上 敷物 通る	305
kush	harki sone kush wa	左 らしく 通る (接続)	136
kush	ne rok a p kush	(繫辞類) 完了 完了 もの 通る	35
kusu	Ine a p kusu	(接続) どこ 完了 もの (理由・目的)	168
kusu	Tambe kusu	これ (理由・目的)	106
kusu	a-kor be ne kusu	我・もつ もの (繫辞類) (理由・目的)	40
kusu	echi-ne a p kusu	汝ら・である 完了 もの (理由・目的)	200
kusu	ene ku-oshikote kusu	このように 我・惚れる (理由・目的)	276
kusu	hene ne a b kusu	も (繫辞類) 完了 もの (理由・目的)	186
kusu	konep ne kusu	何 (繫辞類) (理由・目的)	219
kusu	konep ne kusu	何 (繫辞類) (理由・目的)	24
kusu	ku-nukar a kusu	我・見る 完了 (理由・目的)	115
kusu	ku-yaishikarun a kusu	我・覚醒する 完了 (理	232

- kusu** ne awam be kusu (繫辞類) (発見・判明) もの (理由・目的) 275
- kusu** tap ne kusu これ (繫辞類) (理由・目的) 119
- matke** matke humi 起き上がる 音 174
- menoko** Ari semash menoko (引用) ありきたりの 女 321
- menoko** Menoko ne yakka 女 (繫辞類) (譲歩) 38
- menoko** Tane okai menoko utar 今 ある 女 たち 314
- meshke** arke meshke 半分 そげる 254
- mina** Mina tura 笑う とともに 141
- mina** mina kane 笑う (同時) 163
- mina** re mina itak 三つの 笑う 言葉 155
- mina** tu mina itak 二つの 笑う 言葉 154
- mintar** Soyun mintar 外にある 土間 210
- mintar** mintar kesh un 土間 末端 (方向) 211
- mokoro** Mokoro he tap ne 眠る (疑問) これ (繫辞類) 228
- mom-ash** mom-ash kane 我ら・泳ぐ (同時) 236
- moshir** ainu moshir 人間 国土 30
- moshiri** moshiri so kurka 国土 平面 上 31
- moshit** Moshit tuika ta 国土 上 (場所) 300
- na** ku-ki ruwe ne na. 我・する 跡 (繫辞類) ぞ 313
- na** toi rai wen rai ki na. 土 死ぬ 悪い 死ぬ する ぞ 320
- nanbone** Nanbone ka 頬骨 も 133
- nankor** an nankor a. ある だろう か 130
- nankora** humash nankora. 音がする だろうか 170
- nankoro** echi-ki nankoro wa.” 汝ら・する だろう (文終結) 204
- nankotchake** nankotchake 顔の前 152
- nankurkashi** nankurkashi 顔の表面 151
- ne** Ene he tap ne このように (疑問) これ (繫辞類) 213
- ne** Menoko ne yakka 女 (繫辞類) (譲歩) 38
- ne** Mokoro he tap ne 眠る (疑問) これ (繫辞類) 228
- ne** Nekon ne ya どのように (繫辞類) (疑問) 226
- ne** Sonno hetap ne 真に これ (繫辞類) 178

ne	a-kor be ne kusu	我・もつ	もの	(繫辞類)	(理由・目的)	40
ne	a-tureshipo ne awa	我・妹		(繫辞類)	(展開)	46
ne	hembara ne yakka	いつ		(繫辞類)	(譲歩)	214
ne	hene ne a b kusu	も	完了	もの	(理由・目的)	186
ne	kamui ne am be	神		(繫辞類)	ある	もの 126
ne	konep ne kusu	何		(繫辞類)	(理由・目的)	219
ne	konep ne kusu	何		(繫辞類)	(理由・目的)	24
ne	koro be ne rok okai.	持つ	もの	(繫辞類)	座る	ある 260
ne	ku-ki ruwe ne na.	我・する	跡	(繫辞類)	ぞ	313
ne	ne awam be kusu			(繫辞類)	(発見・判明)	もの (理由・目的) 275
ne	ne rok a p kush		完了	完了	もの	通る 35
ne	ne wa am be			(繫辞類)	(接続)	ある 71
ne	ouse shinep ne	ただ(だけ)	一つ	(繫辞類)		39
ne	rai he tap ne	死ぬ		(疑問)	これ (繫辞類)	229
ne	shinep ne wa	一つ		(繫辞類)	(接続)	256
ne	tambe ne ya.	これ		(繫辞類)	(疑問)	197
ne	tambe ne ya.	これ		(繫辞類)	(疑問)	53
ne	tap ne kusu	これ		(繫辞類)	(理由・目的)	119
nekon	Nekon a hene	どのように	完了	も		198
nekon	Nekon ne ya	どのように		(繫辞類)	(疑問)	226
neyakka	chiramshitnere neyakka	苦しめられる			であっても	193
nuwap	Tan rui nuwap	この	激しい	うめく		18
nuwap	hauke nuwap	緩やかになる		うめく		19
obentari	obentari.	ひっくり返す				69
ochike	emeshke ochike	欠ける	膳			258
ochiu	ochiu shinnaisam	姦通	妖怪			182
ochiu	ochiu tushtekka	姦通	黙らす			184
ohaine	ohaine kane	なるほど		(音節調整)		277
okai	Tane okai menoko utar	今	ある	女	たち	314
okai	ene okai i	このように	ある	こと		196
okai	ene okai i	このように	ある	こと		52

- okai** kane okai wa (同時) ある (接続) 135
- okai** koro be ne rok okai. 持つもの (繫辞類) 座る ある 260
- okai-ash** okai-ash. 我ら・いる 288
- okkai** Okkai irwak 男 兄弟 36
- omanso** omanso ka ta ek be 延びる座 上 (場所) 来るもの 137
- ore** ore henkuror 三つの うなづき 166
- ore** ore wan keshto 三つの 十の 毎日 92
- oro** oro tunashno 所 早く 59
- orowa** Orowa iyoshikotpa yan. (始点) 惚れる (命令) 317
- orowano** Orowano (始点) 239
- orowano** Orowano (始点) 90
- orowano** Orowano keshto (始点) 毎日 283
- oroyachiki** oroyachiki 驚いたことに 181
- oroyachiki** oroyachiki 驚いたことに 269
- orsaureko** orsaureko とんでもなく 194
- orsaureko** orsaureko とんでもなく 50
- oshi** Oshi sui ku-yainimba. 追いかけて 再び 我・身を引かずる 247
- ot** aba ot ta 簾戸 所 (場所) 113
- ot** kem to ot ta 針 沼 所 (場所) 235
- otu** Otu henkuror 二つの うなづき 165
- otu** otu wan keshto 二つの 十の 毎日 91
- ouse** ouse shinep ne ただ (だけ) 一つ (繫辞類) 39
- p** Ine a p kusu (接続) どこ 完了もの (理由・目的) 168
- p** a-tuyashkara p 我・愛おしむもの 43
- p** echi-ne a p kusu 汝ら・である 完了もの (理由・目的) 200
- p** ku-borse a p 我・名づける 完了もの 268
- p** ne rok a p kush (繫辞類) 完了 完了もの 通る 35
- pase** pase kamui 重い 神 56
- pirika** Pirika aep よい 食物 14
- pirika** Pirika bokor よい かのよう 261
- pirikano** pirikano inkar. 良く 見る 316

pon	pon tusapo	小さい 助け	203
poon	poon shiknupo	本の少しの 生存	202
raboketa	raboketa	おりしも	302
rabokita	rabokita	間に	112
rai	rai he tap ne	死ぬ (疑問) これ (繫辞類)	229
rai	rai kum be hese	死ぬ (必然) もの 息をする	100
rai	rai kum be hese	死ぬ (必然) もの 息をする	108
rai	rai kum be hese	死ぬ (必然) もの 息をする	80
rai	rai kum be tashmak	死ぬ (必然) もの あえぐ	107
rai	rai kum be tashmak	死ぬ (必然) もの あえぐ	79
rai	rai kum be tashmak	死ぬ (必然) もの あえぐ	99
rai	toi rai wen rai ki na.	土 死ぬ 悪い 死ぬ する ぞ	320
rai	toi rai wen rai ki na.	土 死ぬ 悪い 死ぬ する ぞ	320
ramma	Ramma ukoiki batek	いつも 相争う のみ	308
ramu	ramu ku-shitnere.	思う 我・気分を害する	85
ranke	shinep ranke batek	一つ ずつ のみ	259
re	re kamui shinrit	三つの 神 出自	68
re	re mina itak	三つの 笑う 言葉	155
re	re shuwat atu	三つの 炉鉤 紐	292
ritenka	ritenka wa	軟らかくする (接続)	62
rok	inkan rok be	見る (完了) もの	173
rok	kichi rok be	する (完了) もの	129
rok	koro be ne rok okai.	持つ もの (繫辞類) 座る ある	260
rok	ne rok a p kush	(繫辞類) 完了 完了 もの 通る	35
ru	Tan rui nuwap	この 激しい うめく	18
ru	homatu rui kunip	驚く 激しい すべきもの	23
rurush	Rurush bak be	(未詳) まで もの	5
rurush	rurush bak be	(未詳) まで もの	146
rurush	rurush bak be	(未詳) まで もの	159
rurush	rurush bak be	(未詳) まで もの	242
rurush	rurush bak be	(未詳) まで もの	265

rurush	rurush bak be	(未詳)	まで	もの	123
rusui	keshto ku-ibe rusui	毎日	我・食べる	(欲求)	303
rusui	ku-emina rusui.	我・笑う	(欲求)		72
ruwe	inkan ruwe konna	見る	跡	こそ	25
ruwe	ku-ki ruwe ne na.	我・する	跡	(繫辞類)	ぞ 313
sam	chise sam ka ta	家	そば	上	(場所) 103
sambe	sambe etok	心臓	前方		41
sancha	sancha ka ta	口元	上	(場所)	162
seenne	Seenne ka sui	(否定)	上	再び	248
seenne	seenne ka sui	(否定)	も	再び	116
semash	Ari semash menoko	(引用)	ありきたりの	女	321
shiknupo	poon shiknupo	本の少しの	生存		202
shine	Shine an to ta	一つの	ある	日	(場所) 102
shine	shine ehorak chise	一つの	崩れ落ちる	家	251
shinep	ouse shinep ne	ただ(だけ)	一つ	(繫辞類)	39
shinep	shinep ne wa	一つ	(繫辞類)	(接続)	256
shinep	shinep ranke batek	一つ	ずつ	のみ	259
shinnaisam	kinin shinnaisam	淫乱	妖怪		183
shinnaisam	ochiu shinnaisam	姦通	妖怪		182
shino	Shino ku-yaikobuntek.	まことに	我・喜ぶ		171
shino	shino katkemat	まことに	婦人		297
shino	shino uwepirika, ibeno.	まことに	幸せに暮らす	食べて	299
shinotchaki	shinotchaki.	シノッチャを謡う			322
shinrit	re kamui shinrit	三つの	神	出自	68
shinrit	tu kamui shinrit	二つの	神	出自	67
shir	shir an kuni	様子	ある	すべきこと	249
shiri	echikayanu shiri	(病が)	とりつく	様子	51
shiri	en-omap shiri an a	我を愛する	様子	ある	か 215
shiri	i-y-ekarkar shiri	我・する	様子		195
shiri	ku-ekarkar shiri	我・為す	様子		281
shiriki	Shiriki chiki	そのような有様である	(条件)		139

shiukosanu	shiukosanu.	さっと音がする	175
shiyeye	konep shiyeye	何 病	33
shiyorba	toi shiyorba	土 懲りる	311
shiyorba	wen shiyorba	悪い 懲りる	312
shu	emeshke shu	欠ける 鍋	255
shuwat	Tu shuwat	二つの 炉鉤	291
shuwat	re shuwat atu	三つの 炉鉤 紐	292
so	moshiri so kurka	国土 平面 上	31
soi	soi ta terke	家の外 (場所) 跳ねる	65
somo	Somo ko anakne	(否定) (条件) は	318
somun	heru somun	ただの (不明)	252
sone	harki sone kush wa	左 らしく 通る (接続)	136
sonno	Sonno hetap ne	真に これ (繫辞類)	178
sonno	sonno ku-wen awan.	真に 我・悪い のだった	282
sonno	sonno sonno	真に 真に	217
sonno	sonno sonno	真に 真に	217
sonno	sonno wen kuru	真に 悪い 人	274
sotki	Ku-ama sotki	我・置く 寢床	11
sotki	sotki kurka	寢床 上	12
soyun	Soyun mintar	外にある 土間	210
sui	Oshi sui ku-yainimba.	追いかけて 再び 我・身を引きずる	247
sui	Seenne ka sui	(否定) 上 再び	248
sui	“Usaine tap sui	(呼びかけ) これ 再び	28
sui	seenne ka sui	(否定) も 再び	116
ta	Moshit tuika ta	国土 上 (場所)	300
ta	Shine an to ta	一つの ある 日 (場所)	102
ta	“Achikara ta,	いやなことだ (感嘆)	176
ta	aba ot ta	簾戸 所 (場所)	113
ta	ayakanna ta.	ろくでもないことだ (感嘆)	177
ta	chise sam ka ta	家 そば 上 (場所)	103
ta	hunakbaki ta	いつの頃か (場所)	231

- ta** inumbe ka ta 炉縁 上 (場所) 142
- ta** kem to ot ta 針 沼 所 (場所) 235
- ta** konep kashi ta 何 上 (感嘆) 234
- ta** konep keu ka ta 何 骸 上 (場所) 233
- ta** omanso ka ta ek be 延びる座 上 (場所) 来る もの 137
- ta** sancha ka ta 口元 上 (場所) 162
- ta** soi ta terke 家の外 (場所) 跳ねる 65
- ta** teksam ta a. すぐそば (場所) 座る 138
- tambe** Tambe kusu これ (理由・目的) 106
- tambe** tambe ne ya. これ (繫辞類) (疑問) 197
- tambe** tambe ne ya. これ (繫辞類) (疑問) 53
- tan** Tan rui nuwap この 激しい うめく 18
- tane** Tane okai menoko utar 今 ある 女 たち 314
- tane** tane anakne 今 は 310
- tane** tane utura 今 いっしょに 287
- tap** Ene he tap ne このように (疑問) これ (繫辞類) 213
- tap** Mokoro he tap ne 眠る (疑問) これ (繫辞類) 228
- tap** “Usaine tap sui (呼びかけ) これ 再び 28
- tap** ambe he tap あること (疑問) これ 45
- tap** rai he tap ne 死ぬ (疑問) これ (繫辞類) 229
- tap** tap ne kusu これ (繫辞類) (理由・目的) 119
- tashmak** rai kum be tashmak 死ぬ (必然) もの あえぐ 107
- tashmak** rai kum be tashmak 死ぬ (必然) もの あえぐ 79
- tashmak** rai kum be tashmak 死ぬ (必然) もの あえぐ 99
- tashumi** konep tashumi 何 病 127
- tashumi** konep tashumi 何 病 48
- tekkonoye** tekkonoye. ひつつかまえる 208
- teksam** teksam ta a. すぐそば (場所) 座る 138
- temkoro** temkoro kurka 腕で抱える 上 149
- terke** soi ta terke 家の外 (場所) 跳ねる 65
- to** Shine an to ta 一つの ある 日 (場所) 102

to	kem to ot ta	針 沼 所 (場所)	235
toi	toi rai wen rai ki na.	土 死ぬ 悪い 死ぬ する ぞ	320
toi	toi shiyorba	土 懲りる	311
tokap	tokap hene	昼 も	189
tokap	tokap hene	昼 も	285
tokap	tokap hene	昼 も	83
toma	Enkash toma kush	上 敷物 通る	1
toma	Enkash toma kush	上 敷物 通る	144
toma	Enkash toma kush	上 敷物 通る	263
toma	chorbok toma kush	下 敷物 通る	122
toma	chorbok toma kush	下 敷物 通る	145
toma	chorbok toma kush	下 敷物 通る	158
toma	chorbok toma kush	下 敷物 通る	2
toma	chorbok toma kush	下 敷物 通る	241
toma	chorbok toma kush	下 敷物 通る	264
toma	chorbok toma kush	下 敷物 通る	306
toma	enkash toma kush	上 敷物 通る	121
toma	enkash toma kush	上 敷物 通る	157
toma	enkash toma kush	上 敷物 通る	240
toma	enkash toma kush	上 敷物 通る	305
toranne	toranne	怠ける	272
tu	Tu shuwat	二つの 炉鉤	291
tu	tu kamui shinrit	二つの 神 出自	67
tu	tu mina itak	二つの 笑う 言葉	154
tuika	Moshit tuika ta	国土 上 (場所)	300
tun	tun chi-ne wa	二人 我ら・(繫辞類) (接続)	206
tun	tun chi-ne wa	二人 我ら・(繫辞類) (接続)	220
tunash	tunash tunash.	素早い 素早い	105
tunash	tunash tunash.	素早い 素早い	105
tunashno	oro tunashno	所 早く	59
tura	Mina tura	笑う とともに	141

- turanno** chish turanno 泣く ともに 64
- turanno** chish turanno 泣く ともに 88
- turanno** humse turanno 声を出す ともに 87
- turanno** kamui turanno 神 ともに 190
- tusapo** pon tusapo 小さい 助け 203
- tushtekka** kinin tushtekka 淫乱 黙らす 185
- tushtekka** ochiu tushtekka 姦通 黙らす 184
- ukahioye-ash** ukahioye-ash (未詳) 286
- ukikkik-ash** ukikkik-ash kane 我ら・殴り合う (同時) 294
- ukoeramno** ukoeramno 一緒に 237
- ukoiki** Ramma ukoiki batek いつも 相争う のみ 308
- ukoiki-ash** Keshto ukoiki-ash. 毎日 我ら・喧嘩する 290
- ukokushishpa** ukokushishpa ともに 201
- un** kotan kesh un 村 末端 (方向) 245
- un** mintar kesh un 土間 末端 (方向) 211
- un-toikootke** un-toikootke 我らをひどく突く 221
- un-toikotauki** un-toikotauki 我らを切り刻む 222
- usaine** “Usaine tap sui (呼びかけ) これ 再び 28
- utar** Tane okai menoko utar 今 ある 女 たち 314
- utarorke** utarorke たち 57
- utura** tane utura 今 いっしょに 287
- uwepirika** shino uwepirika, ibeno. まことに 幸せに暮らす 食べて 299
- wa** Hemakashi wa 奥へ (接続) 73
- wa** Hesashi wa 浜へ から 77
- wa** echi-ki nankoro wa.” 汝ら・する だろう (文終結) 204
- wa** harki sone kush wa 左 らしく 通る (接続) 136
- wa** hekote wa 連れ添う (接続) 298
- wa** hemakashi wa 奥へ から 93
- wa** hesashi wa 浜へ から 110
- wa** i-eramboken wa 我・憐れむ (接続) 58
- wa** iwankere wa 癒す (接続) 61

wa	kamui kar wa	神 作る	(接続)	29
wa	kane okai wa	(同時) ある	(接続)	135
wa	ku-enubetne wa	我・喜ぶ	(接続)	169
wa	ne wa am be	(繫辞類)	(接続) ある	71
wa	ritenka wa	軟らかくする	(接続)	62
wa	shinep ne wa	一つ	(繫辞類) (接続)	256
wa	tun chi-ne wa	二人 我ら・	(繫辞類) (接続)	206
wa	tun chi-ne wa	二人 我ら・	(繫辞類) (接続)	220
waise	waise kane.	泣き声がる	(音節調整)	225
wan	ore wan keshto	三つの 十の 毎日		92
wan	otu wan keshto	二つの 十の 毎日		91
wen	bichitche wen kuru	焼け焦げる 悪い 人		270
wen	kapsak wen kuru	険しい 悪い 人		271
wen	sonno wen kuru	真に 悪い 人		274
wen	toi rai wen rai ki na.	土 死ぬ 悪い 死ぬ する ぞ		320
wen	wen aep	悪い 食物		15
wen	wen shiyorba	悪い 懲りる		312
ya	Nekon ne ya	どのように	(繫辞類) (疑問)	226
ya	tambe ne ya.	これ	(繫辞類) (疑問)	197
ya	tambe ne ya.	これ	(繫辞類) (疑問)	53
yaikatanu	yaikatanu	恐れはばかり		280
yainimba	yainimba.	おのが身を引かず		246
yaishikarun	yaishikarun.	覚醒する		238
yakka	Menoko ne yakka	女	(繫辞類) (譲歩)	38
yakka	hembara ne yakka	いつ	(繫辞類) (譲歩)	214
yan	Orowa iyoshikotpa yan.	(始点) 惚れる	(命令)	317
yan	i-kore yan.” ari	我・与える	(命令) (引用)	63
yareshiniukesh	yareshiniukesh	糞まみれに苦しむ		273
yubi	Iresu yubi	育てる 兄		172
yubi	Iresu yubi	育てる 兄		86
yubi	iresu yubi	育てる 兄		216

yubi	iresu yubi	育てる 兄	22
yubi	iresu yubi	育てる 兄	278
yubi	iresu yubi	育てる 兄	296
yubi	iresu yubi	育てる 兄	84